



三善会四季報

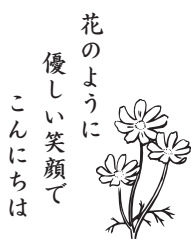
はるか

2023. 秋号 No.147

み よ し か い
三善会グループ

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 居 宅 介 護 支 援 事 業
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム春の風
- 特別養護老人ホームぎおん



小・中学校初任者研修会

小・中学校初任者研修会 に参加して

相談支援専門員 樋口圭介

令和5年度愛媛県小・中学校初任者研修会が南予地方局で開催され、講師として招かれ障害者を取り巻く現状を「過去から現在そして未来へ」と題して講話しました。

今回は、大洲ホーム利用者の井上良一さんにも同席して頂き、生の声^{なま}を直接お話し頂きました。

本研修会は、初任者教諭を対象に一日福祉体験を通して社会奉仕と教諭としての使命感を育成する目的で、平成7年から大洲ホームで開催されてきました。

時は、コロナ禍^かでの行動制限でしばらく中断していましたが、感染法上の5類に移行したのを機に再開しました。

障害者支援施設 大洲ホーム便り

ホームページ <http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>
メールアドレス ohzuhome@ecomnet.or.jp

コミュニケーション

理事長 渦尻敬治郎

いよいよ
超高速通信
(5G)の
時代がやつ
てきます。

車が無人で走り、荷物がドローンで家まで運ばれ、お店からレジがなくなる時代がやってきます。

しかし便利な世の中になつていく一方で、リアルなコミュニケーションは後退していくでしょう。

リアルなコミュニケーションは「雑談」によって培われます。

雑談はその場の空気が命で、心地よい、楽しい、元気が出るなどプラスの感情を生み出します。

私達の仕事(対人関係)はしっかりと利用者・家族とのコミュニケーションを取り、信頼関係を築き上げて行くことで雰囲気も良くなり、自ずと良いサービスが生まれます。

自治会からの贈り物

自治会ひじかわ 会長

坂口雄二

大洲ホームの自治会ひじかわは、日用品販売の売り上げから扇風機2台を購入して八多喜公民館へ寄贈しました。

矢野公民館長さんへ
ひじかわの坂口会長
が扇風機を寄贈しました

公民館では使用中の扇風機が故障気味だとかで、日頃の御礼返しに寄贈させて頂きました。今年は何年にもない猛暑が続く危険な状況です。

公民館活動にご活用願えれば幸いです。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生のご指導で開催されています。
今回は、初夏から初秋にかけての作品を掲載しました。

清水先生の俳句教室

◎今回の花丸作品

◎天の川あまたの光キセキだよ

泉 美代子

向日葵の影に合わせて動く猫

平 高 浩 二

七夕に飾りが楽しけれどこに

八 雲 英 雄

曲がり角どこかに消えた日向水

高 田 栄 作

月光や今日の我が家は遠き道

植 田 勝 芳

新涼やコロナ減りだし出かけゆく

高 田 栄 作

星月夜回り道する影二つ

平 高 浩 二

ゆく夏と蚊取り線香蟬時雨

沖 嶋 徹



焼きそば出店

職員 笹本美由樹

三善盆踊りの夜見世に、大洲ホームから「焼きそば」の屋台を出しました。



焼きそば作り

今回は、4年振りの出店とあって100食を準備しましたが、焼きあがるのを待ちかねたように完売しました。



焼きそばのバック詰め

盆踊りの抽選会では、3等賞と防災グッズが当たり楽しい思い出になりました。

盆踊りの櫓組み

8月
14日

理事長 渦尻敬治郎

三善盆踊りがコロナ禍の行動制限の緩和を経て、4年振りに開催され会場の設営や櫓建てに参加しました。

盆踊りは、亡くなられた人を悼む鎮魂の行事です。

会場作りは20年近く継続参加していますが、今年は若衆の参加者が多く地域の重鎮が丁寧に指導しておられ、微笑ましい光景が見られました。



盆踊りの櫓組み

テント張り、提灯吊り、イスやテーブルの設置も段取りよく進み、三善小学校の運動場の真ん中に櫓ができると準備完了です。

大洲ホームの 盆行事

大洲ホームでは、お盆が近付くと多目的ホールに盆棚を作り、亡くなられた利用者さんの写真を飾り、迎え火を焚いて仏様をお迎えします。



盆棚に手を合わせる利用者の皆さん

盆棚には御霊供膳をお供えし、西念寺住職をお招きしてお経を上げて頂きます。
盆棚の写真の笑顔
なつかしき

仏様は2泊3日滞在され、送り火を焚いてお見送りします。

平高浩二

七夕笹飾り

作業療法士 栗田 南

今年の笹飾りは大洲東中学校の生徒さんも参加され、大勢でわいわい楽しく行いました。



笹竹に飾り物を吊るしていきます

利用者さんは七夕が近付くと色紙で飾り物を作ったり、たんざく短冊に願いごとを書いて準備をします。

七夕や願いの重さ

しなる竹

徳山 聡

笹飾りは多目的ホールに展示して、コロナの終息を祈りました。

小・中学校の運動会に招待されて

★東中学校

大洲東中学校の運動会に招待されて、利用者有志が応援に駆け付けました。

会場には大洲ホームの特別席が設けられ、私達を歓迎して頂きました。

雲去りて青空広し今朝の秋

東中伝統の「青龍」と「白虎」の応援合戦は、太鼓に合わせ生徒さん達の力強い声援が木霊こだまし私達も懸命に応援しました。

★三善小学校

サービス管理責任者 樋口 圭介

三善小学校の運動会に招待されて、大洲ホーム利用者5名とグループホームから4名が応援に出掛けました。

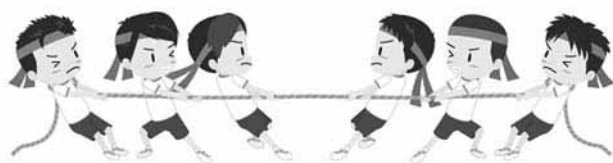
今年は、コロナの規制も緩和されて久々の運動会観戦でした。



三善小学校の運動会

会場には私達のために特別席を用意して下さい、ゆっくりと観戦させて頂きました。

白勝て！紅勝て！顔見知りの生徒さんの応援に力が入りました。



単行本などの寄贈

顧問 渦尻眞二郎

この1年あまりで読み終えた単行本など、50冊あまりを追加寄贈させて頂きます。



大洲ホームの本棚に追加寄贈

昨年は石原慎太郎氏が逝去され、在りし日を偲んで「太陽の季節」や「弟」の文庫を読み返しました。

伊集院静氏のエッセイや「機関車先生」、佐藤愛子さんの「九十八歳。戦いやまず日は暮れず」等々。

秋の夜長を楽しませてもらいました。

せん たく しょく 選択食

栄養士 島田 洋子

大洲ホームでは4種類のスパゲッティを作り、利用者さんに好みの品を選んで頂く選択食を企画しました。スパゲッティはとても好評でした。

厨房では定期的に選択食を取り入れて、食事に変化をつけ楽しんで頂きたいと考えています。



新 職 員 紹 介 (3 名)



大洲ホーム
生活支援員(パート)
井上 孝子
心機一転がんばり
ます。



ぎおん
介護福祉士
山田 時 枝
一から勉強し直すつ
もりで頑張りたいと
思っています。



デイサービス
センター春賀
介護員 菊池 美 和
介護の仕事は初めてです。
わからない事ばかりです
が頑張ります。

身障協の全国大会に参加

理学療法士 笹本 美由樹

第45回全国身体障害者施設協議会研究大会が、群馬県高崎市で開催され3名が参加しました。



群馬大会に参加しました

新会長の基調報告「持続可能な障害者支援施設を目指して」に続き、基調講演では障害者シンガーのバンド「ROGUE」の演奏を聴きました。

情報交換会では、他施設職員の生の声を聞くことができ参考になりました。

2日目の研修では「介護ロボット」や「外国人技能実習生受入」など、興味のあるテーマを選んで聴講しました。

愛教研からの贈り物

マネージャー 清水 博 美

愛教研大洲支部（東中・三善小・栗津小）の先生方から、心のこもった贈り物を頂きました。



愛教研からの贈り物

頂いた半紙等の教材は、利用者さんの創作活動に大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。

コロナ禍での生き甲斐対策

マネージャー 清水 博 美

去る5月からコロナウイルス感染症は5類に位置づけされました。

大洲ホームでも、マスクの装着や換気・消毒等の感染対策は継続して行いながらも、少しずつコロナ禍以前の活動を再開しています。ニコニコタイム、3B体操、カラオケが大人気です。



トランプゲーム

コロナ感染状況次第で、活動をお休みしたり、個人でできる創作活動を行ったりと、対応を変えています。コロナ禍でも利用者さんの笑顔は増えています。

泉先生の生け花教室

コロナ感染規制が緩和されて、泉先生の生け花教室が再開されました。

今月はコデマリ、黄菊など季節の花を教材に取り組みました。



泉先生の生け花教室

秋の日に個性豊かに生ける花

徳山 聡

生け花は、大洲ホームの玄関などに展示されています。

県内10施設長会を終えて

会長 廣田千代美

今年度より、愛媛県身体障害者施設協議会会長を務めさせて頂いております廣田です。

身障協は、愛媛県の障害者支援施設10施設で活動しております。

この3年間は、新型コロナウイルス感染対策の為、活動や交流等様々な制限があり、研修等もすべてリモートで行われました。

5月8日以降5類になり、規制も緩和されいろいろな活動が再開されるようになりました。身障協でも新しい施設長が増えた為、3年ぶりに施設長会を大洲ホームで10名の方の参加で開催することができました。



県内10施設長会

どの施設でも、ご利用者様の高齢化・重度化、精神障害の方の増加、職員の人員不足等同じ問題点を抱え苦慮しております。

今回の施設長会では、施設運営や支援に対する意見交換も活発に行うことができ、同じ問題点について有意義な話し合いが持てました。

久しぶりに対面での話し合いではリモートでは得られなかった一体感や共感、共に頑張ろうという前向きな気持ちを得ることができました。

これからも10施設で協力し、愛媛県身体障害者施設協議会として、共に生きる社会づくりを目指していきたいと思っています。

2023年10月

特別養護老人ホーム

ぎおん便り

百寿祝い

ぎおんご利用者の松田ジツ工様が、百才の誕生日を迎えられ皆でお祝いしました。

大正・昭和・平成・令和と4世代を逞しく生きてこられました。

ぎおんでは、職員が心を込めてピンクの帽子とチャンチャンコを作り、寄せ書きを添えてプレゼントしました。

松田様は、ハッピーバースデーに答えて「私は幸せ者よ!」と笑顔のコメントがありました。



松田ジツ工様の百寿祝い

八多喜夏祭り

8月12日

職員 永沼 綾

八多喜夏祭りがコロナ禍の行動制限の緩和を経て、4年振りに開催されました。

商店街の軒先には色とりどりの笹飾りが並び、ぎおんの玄関にも夏祭りに向けて準備した笹飾りを展示しました。

当日は商店街は歩行者天国となり、利用者さんは職員にガードされてゆっくり散策したり、祇園太鼓のライブに見入って夏祭りの宵を楽しまれました。



ぎおん玄関に展示した笹飾り

以心伝心

家族 土井 美保

特別養護老人ホームぎおんに入居している母と大洲ホームに入居している娘が、コロナ禍の厳しい行動制限の緩和を経て、何年振りかで再会することができました。

母は娘(富喜)の手を握り、娘からは笑みがこぼれ久々の再会を喜び合っていました。

側に居た私達家族も以心伝心親子の情に絆されました。

このような再会の場を設けて下さったスタッフの皆様に感謝します。

右・娘 富喜さん
左・母 昭子さん

ぎおんのレクリエーション

理学療法士 永沼 綾

ぎおんでは、毎週チーム対抗のレクリエーションを実施しています。



ゲームの後にはみんなでストレッチ!

ゲームに集中してご機嫌な人、悔しがる人と様々ですが、勝負事は年齢に関係なく真剣です。身体を動かした後は、クールダウンしてストレッチを行い体調を整えます。

特別養護老人ホーム

ぎおん便り

敬老の日思う

顧問 渦尻眞二郎



敬老の日
は、老人を
尊敬し、い
たわる日と
して祝日に
定められました。

かつて100才の双子姉妹のきんさん・ぎんさんが、国民的アイドルになったのは今から30年ほど前の1992年でした。

あれから4半世紀以上が過ぎ、今では誰もが生きるかも知れない時代を生きています。これ迄人類が築き上げてきた文化遺産は、100才を生きる想定はしていませんでした。

「人生100年時代」は、もはや絵空事でのスローガンでは無く現実の問題となつて、私達に生き方を問い掛けています。

夜間帯の避難訓練

ケアマネジャー 平井美栄

7月に夜間帯を想定して避難訓練を実施しました。

各階の夜勤者と宿直者が連携をとりながら避難誘導しました。日中とは違い職員が足りない中の避難はかなりの重労働です。緊急通報装置で連絡を受けた職員が協力にかけつけてくれた時には安心しました。

初期消火を行う時に、施設のどこに消火器があるのかなど、日頃から設備を把握しておく必要があるのが今後定期的な訓練を重ねていきます。



夜間帯の避難訓練

ぎおんスタッフ紹介

生活相談員 中岡越子



29名の入居者様の入居までと入居されてからの家族との連絡の他、9名の短期入所者様の在宅と施設の橋渡しを担っております。

介護スタッフと連携を図りながら、慣れない環境の中で過ごされる利用者様が不安を感じる事のない様に誠心誠意、努めて参ります。

ケアマネジャー 平井美栄



利用者様の状態に合わせて計画書を作成しています。

また、楽しく過ごしていただける様に行事やレクにも参加します。

「笑う門には福来たる」。毎日笑顔を大切に、職員・利用者様と共にぎおんを盛り上げていきます。

今後ともよろしくお願い致します。

8月25日

ぎおん入所判定委員会

老人福祉法の規程に定められた入所判定基準に則り、第三者を交えて入所判定委員会を開催しました。

今回は臨時開催で、8名様のお優先順位を決めさせて頂きました。



入所判定委員会は、3ヶ月に1回開催されます。

第三者委員 泉 美佐子

第三者委員 竹田 繁幸

ぎおん管理者 大西 三枝

相談員 中岡 越子

介護チーフ 樋口 めぐみ

看護師 須内 由美子

介護支援専門員 平井 美栄

(敬称略)

※今回の委員会より、竹田繁幸様に加わって頂くことになりました。

春賀便り

介護相談員日記

介護相談員 東 直美

2年ぶりに、介護相談員として
デイサービスを訪問しました。

皆様に明るい笑顔で迎えていた
いた中になつかしい顔も見られ、
とてもうれしく思いました。

その日は運動会を行なっていて、
一緒に参加させて頂きました。

それぞれに出来る競技に参加され、
笑い声や声援も聞かれ楽しまれて
いる様子が見られました。

楽しい時間を

共に過ごさせて

頂き、あっとい

うまに時間が過

ぎました。

東介護相談員

利用者

山口介護相談員

利用者



ぬり絵

介護員 荒木 文子

デイサービスセンターの余暇活動として塗り絵を行
なっています。

塗り絵は脳
の活性化、リフ
レッシュ効果、
ストレス解消
につながるリハビ
リです。

上手に塗ら
れましたね！
まるで一幅の
絵のようです。



ぬり絵がお上手ですね！！

デイリンピック

理学療法士 大山 秀樹

デイサービスのデイリンピック（オリンピック）を開催しました。

競技種目は借り物競争、玉入れ競争などを行いました。

利用者さんが紅白のハチマキを締めると気合が入ります。



借り物競争

選手の皆さんは紅白に分かれて、盛り上がり
楽しめました。

あじさい
紫陽花を活けてしばしのはなだんぎ
花談義あじさい
紫陽花に囲まれてあじさい
紫陽花の季節

介護員 長井 二三

風渡り夏育つ候、大洲ホーム

あじさい
の紫陽花ロードには色取りどりの

紫陽花が咲きほこっています。

摘み取った紫陽花を花器に生

けると、利用者さんの顔もほ

ころびました。

はるか便り

昼食作り

介護員 水井みえ子

今日はお屋のご飯をみんなで作る日です。

急に暑くなつたので、冷やしそうめん・稲荷^{いなり}・根菜の煮物・デザートは牛乳寒^{いなり}を作りました。

夏メニューの昼御飯



さっぱりと口当たりも良く、みなさんに好評でした。

リハビリ

介護員 曽根路子

グループホームはるかでは、毎週木曜日の午後から看護師によるリハビリを行なっています。



増田看護師のリハビリテーション

歌を歌ったり、朗読をしたり、簡単なゲームをして脳や残存機能の維持、活性化を図っています。

七夕飾り

七夕が近付くと、利用者さんは思い思いに七夕飾りを作り始めます。

短冊^{たんざく}に願いごとを書いたり、色紙で飾り物を作って笹竹^{ささたけ}に吊るします。



七夕の飾り付けを終えてハイチーズ！

七夕^{たなばた}や真夏^{まなつ}を感じる夜のはじめ

七夕飾りは玄関に展示して、無病息災を祈ります。

あじさい観賞ドライブ

介護員 好崎貴秀

あじさい見物に豊茂^{とよしげ}地区にドライブしました。

ピンクや白のあじさいが満開でした。



豊茂あじさい観賞ドライブ

あじさいは雨にうたれて

色を増す

ピンクと青が

寄り添いながら

春の風便り

中学生の職場体験学習

所長 徳森 利弘

「えひめジョブチャレンジJ-15
事業」中学生職場体験学習として
7月10日から5日間、長浜中学2
年生2名の方が春の風で体験学習
をして頂きました。



春の風の職場体験学習

「将来、人のお世話をする仕事
がしたい!」との思いで体験学習
に取り組んでおられました。

きゅうり
胡瓜の収穫

介護員 久保 真衣

グループホーム春の風のミニ菜園さいえんで育てた胡瓜なえの苗が、背丈ほどに伸びて沢山の実を付けました。

今日は利用者さんが菜園に出て胡瓜の収穫をしました。

収穫した胡瓜は、塩漬けにしたり酢物にして頂きました。



大きいキュウリができました!

はちく料理

介護員 富永 貴子

はちくしゆんが旬となりました。

実家の裏山からはちくの竹の子を持ち帰り、利用者さんと一緒に皮を剥いで料理を作りました。



はちくの皮剥ぎをしました

「はちくは灰汁がないけんのおー」会話が弾みました。煮物にして夕食に一品添えました。昔馴染みの食べ物を利用者さんに喜ばれます。

七夕飾り

介護員 高月 功輔

七夕が近付くと利用者さんは短冊を書いたり色紙で輪っかを作り、繋ぎ合わせて飾り物を作って準備をされます。

七夕飾りの準備が始められました



七夕や記憶の底の童唄

リレー随想

健康

管理栄養士 和田 佳歩



大学での一人暮らしを経て実家に戻り、毎日のお弁当

作りを母に任せてあつという間の3年半。とても感謝している。しかし、母はすぐに揚げ物を作る。油の摂りすぎはよくないことを説明するが、「揚げたら何でも美味しい」と言う。そんなことは知っている。私も大好きだから。実家に戻り大学で学んだ栄養学を3年半かけて少しずつ伝えてきた。それに伴い食卓も変わってきた。

これから私はまた実家を離れる。私がいなくてもちゃんと野菜や魚を食べて元気に暮らせるか。進化途中の母をたまたまに帰って確認しなければ…。

事務員募集

場所：特別養護老人ホーム ぎおん

勤務時間：8時30分～12時30分
(8時30分～17時30分の間の6時間程度・相談に応じます)

給料：時間額 900円
その他手当等
処遇改善一時金(常勤換算による)

その他：賞与制度あり 通勤手当あり

お問い合わせ

特別養護老人ホーム ぎおん
〒795-0041 大洲市八多喜町甲100
電話 57-9565 担当 大西

御厚意に感謝します

【7月～9月】

- 坂口幸壽恵様 (八幡浜市)
- 坂田 安 香様 (八幡浜市)
- 三好 芳之様 (西予市)
- 藤田 常博様 (大洲市)
- 井上一 秀様 (松山市)
- 塚原 牧子様 (兵庫県)

- 二宮登美子様 (内子町)
- 西山 敏子様 (大洲市)
- 三瀬久美子様 (大洲市)
- 本田 安子様 (松前町)
- 曾根 紀子様 (大洲市)
- 藤本 重雄様 (大洲市)

【順不同】

編集後記

♪秋の夕日に

照る山もみじ

落葉樹が色付き始め、秋の山容を彩って参りました。

本号は初夏から秋にかけての三善会グループの暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々にご投稿頂き、発刊することができました。

ご協力に感謝します。

ひと言…